

2010-2011

WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail info@meinan-rotary.com



地域を育み、大地をつなぐ

2010-2011 年度 RI 会長 レイ・クリンギンミス

名古屋名南ロータリークラブ

■承認/1991年3月8日 ■例会日/火曜日・PM6:30 ■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル
■会長/太田 敦士 ■幹事/吉木 邦男 ■会報・雑誌・広報委員長/三島多恵子
■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル 2202号
TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

第949回

2011年4月12日(火) 晴 第36回

～ 雑誌月間 ～

斉唱 君が代 奉仕の理想
出席 会員66名(出席率算入人数59名)
出席47名 出席率79.66%
前々回補填率85.96%(3月30日分)

4月の誕生日

5日 杉山 隆秀さん 14日 山崎 淳さん
25日 犬飼りさ枝さん

配偶者誕生日

2日 佐々木佳代子さん 13日 江村アヤ子さん
13日 田中つね子さん 14日 鈴木 詔子さん
30日 猪村美保子さん

4月の結婚記念日

5日 林 隆二さん 11日 武藤 正行さん
20日 川瀬 悟さん 28日 坂本 晃さん
28日 牧野 好弘さん 29日 木村 猛さん
29日 入谷 直行さん 30日 杉本 勇さん
30日 猪村 美之さん

副会長あいさつ

副会長 田中 一雄さん

私は今77歳です。最近どこの会へ行っても上から2～3番目くらいになります。実は今年、金婚式を迎えます。

私は32歳で会社を独立しまして、今年45年目に入りました。約40年間というのは、ぶっ続けでまっすぐ走ってきました。随分遊んだし、仕事もやったし、人生潰れかかったこともあったし、儲けたことも、色々な事件もありました。これからも同じようになるかも知れませんが、これが人生かなと思います。ただ、私は自分の考え方というのを持っています。平生、会社のこと何をやったら良いのかということ絶えず考えて行動しているわけです。偉そうに言う訳ではありませんが、今の総理大臣にも国民のことを考えて日常行動していただき、即決即断で物事を解決して欲しいです。私は物事を即決即断で今までやってきました。給料ダウンと言ったら、他所より早くダウンし、アップと言ったら他所より早いアップです。批判するような立場ではありませんが、何事もスピー



ディーにやるのが大事だと思います。

幹事報告

幹事 吉木 邦男さん

- 4月16日は地区協議会がウェスティンナゴヤキャッスルで開催されます。関係各位の方はお忘れの無いようにご出席お願い致します。
- 3月14日付で東日本大震災に対する義援金を集めさせていただきました。当地区では集計2300万円程になり、送られました。また、最後の地区からの義援金のご依頼が4月26日締めで来ております。今日の理事会で審議し、名南RCとしてはニコボックスより50万円を送らせていただきます。

ニコボックス

- ◆本日卓話をさせていただきます。よろしくお願ひします。三浦 和人さん
- ◆本日は、三浦和人さんによる会員卓話、川瀬悟さんによるイニシエーションスピーチです。よろしくお願ひします。

江上 隆夫さん 宮澤 伸光さん 榎原 和美さん
 白銀 義昭さん 中村 勝さん 浅井 浩さん
 山本 誠一さん 杉本 勇さん 大橋さなえさん
 林 隆二さん 木下 福郎さん 田中 一雄さん
 田中 省三さん 久米 伸治さん 野々村憲吾さん
 伊藤 博昭さん 東山 直史さん 太田 敦士さん
 山本 郁矢さん 中西 芳子さん 江村 雅夫さん
 三島多恵子さん 坂本 晃さん 犬飼りさ枝さん
 武藤 正行さん 杉山 隆秀さん 生野 房江さん
 坂田 信子さん 白藤 憲雄さん 川瀬 悟さん
 伊藤 圭一さん 新原 尚さん 本多 利郎さん
 黒田 康正さん 宮崎 良一さん 朝比美和子さん
 細井 俊男さん 鈴井 一博さん 吉木 邦男さん
 長尾 浅吉さん 川辺 清次さん 小野 雅之さん
 森田敏二三さん

本日合計 58,000円 累計 1,466,000円

委員会報告

■ロータリー財団委員会 副委員長 坂本 晃さん
ロータリー財団からベネファクターの認証ピンが届いております。ベネファクターになられた方は太田敦士会長、平沼里子さんです。

委 嘱 状 授 与

■ 2011年4月～2012年3月
米山奨学生カウンセラー 坂田 信子さん



会 員 卓 話

■ 三浦 和人さん

皆様、こんばんは。

まず、東北地方の震災についてご冥福をお祈りしたいと思います。65歳以上の犠牲者が50%を超えております。1月の東北地方の雪下ろしで年配の方が頑張ってみえるのをご覧になっていると思いますが、地方は非常に高齢化が進んでいます。今日はそれを皆様に考えていただきたいとお話します。



私は去年、韓国、フランス、モロッコと3ヶ所回ってきました。韓国は南北東西各都市を結んで高速道路が走っており、韓国製の自動車がいっぱい走っています。フランスとモロッコへ行きましたが、ソニーの看板はありません。サムソンの看板です。自動車はトヨタの看板が見られない。ヒュンダイ自動車の車が走っています。モロッコもまず目に付いたのがヒュンダイ自動車の営業所です。ということで、韓国は20年前の日本のようにすごい成長を遂げているのが良く解りました。日本経済がかなり落ち込んでいることがそれだけでも解りました。各空港に置いてある液晶テレビは全部サムソンで、ソニーのテレビは見られませんでした。今、日本は世界経済3番目とされていますが、とても3番目とは見えないような状態になっております。

アラブ世界も少し見てきました。モロッコからサハラ砂漠へ入りますが携帯電話が全部通じます。携帯電話の中継基地がソーラーパネルで電源を取って、砂漠の中からも電話が掛かるようになっています。アラブの世界は色々な経済発展もあり、若者に対する教育が非常に進んでいます。携帯電話を中心に通信が非常に発達しました。若い人はインターネットが使えるようになっています。アラブの若者が色々な世界の情勢を見て民主化を求めるのは当り前の話です。要するに現在の社会では古い政治体制が合わなくなっています。アラブの世界は混乱はあるけれども非常に順調に発達していると思って下さい。また、30歳以下の若者が50%を超えています。アラブの世界が民主化して、色々なことが出来るようになれば、中国、インドと肩を並べるくらい発達する可能性が

今あります。

フランスへ行ってきました。フランスは、観光客が年間7000万人です。日本は680万人、イタリアは4000万人位です。観光が一大経済です。この間からポルトガル等が財政赤字で問題になっており、EUで融資をしておりますが、日本は200%の赤字ですが、向こうはせいぜい60～70%です。観光客も多いのでこちらが思うよりは経済はそう落ち込んでいません。アメリカも現在景気が回復されつつあると言われております。問題は日本です。

2050年問題というのを聞いておられると思いますが、2050年になると、世界人口は100億になります。水、食糧が大変だという風に使われております。今年当初厚生省が発表しましたが、2050年日本の人口は9850万人になり、今より25%減り、新成人も120何万人でどんどん減ってきます。日本の急速な少子高齢化と人口減少は世界から非常に注目されています。日本の経済の足をぐらつかせているのは少子高齢化だということは指摘されています。

フランス等は人口が減っていません。何故減っていないかという、移民等問題もありますが、フランスでは、まず子供に対する差別がありません。日本だと結婚して生まれた子供か、結婚外の子供かで差別があります。フランスでは大学教育含めて高等教育が無料です。ですから、この間京大の試験でカンニングして親に費用の負担をさせまいとした孝行息子が逮捕されましたが、そういう悲劇がフランスではありません。要するに子供を育てやすい環境にするのが一番人口減少を防ぐ元です。一番お金の掛からない方法は民法を少し変えて子供を差別しないようにすれば良いのです。それから、今度大震災がありまして非常に大変です。この機会に子供が高校でも大学でも行く時には全部無料にして、子供を育てることに親は心配しなくて良いというくらいの決意を日本は示さないと、少子高齢化を防ぐ事は出来ないと思います。

我々は裁判所で破産の問題を扱いますが、10年位前までは破産の理由として販売不振というのは50%位でした。去年は79%になっています。人口減少すれば販売不振です。車を見ても例えば人口が100年後に6000万人になったら売れる車は半分になります。単純に計算すればそういう事になります。今、地方の都市でシャッター街というのがあって、この辺では四日市、豊橋、岐阜ですが、要するに過疎化が進んで買う人が少なくなれば競争も激しくなり、自ずから行かない店が増え、要するに販売不振です。少子高齢化が進むと販売不振になります。販売不振はデフレスパイラルになります。ともかく値段を下げないと来てもらえないのです。

TPPが問題になっておりますが、今農業を支えているのは65歳以上の人です。だからTPPをやろうとやらまいとそのまま放置すれば、農業をやる人が本当に半減します。そういうことでともかく今回の東北大震災を契機に日本の少子高齢化にどう対応するかということ国民の一人一人が色々考えないと、それこそ日本経済が落ち込む一方

で、人口が減って仕方ないから、九州は中国に貸して、北海道はロシアに貸して、レンタル料を取ろうかということにもなりかねない状態です。これからの日本の経済の発展には大震災の問題を克服する為にも、少子高齢化をどう克服するかが、一番問題だという風に私は感じております。

皆様、地元の政治家に接する中で、色々そういう話をして少しでも日本の経済が上向きになるように考えていただければ幸いです。

イニシエーションスピーチ

■川瀬 悟さん

皆様、こんばんは。先日家族会へ参加された方、お疲れさまでした。優雅で楽しい一日を家内と一緒に過ごさせていただきました。本当にありがとうございました。

さて、私も1月18日に入会ということで、イニシエーションスピーチをやるというお話を賜りまして、どういうことかなと考えました。会社へ入社しますと、いわゆる試用期間というのがあります。イニシエーションスピーチをしてやっとロータリアンになるのかなと、この先まだまだ色々勉強が待ち受けておるとは思いますが、そういった中で私共の会社の事を少しお話させていただきたいと思っております。

当社の創業者奥村という者です。創業者は元々百貨店マンで、その方が少しでも病める人の役に立ちたいという一念で今から28年前に創立しました会社でございます。まさにロータリー活動のそれと同じではないかと考えました。人に奉仕し、社会に貢献し、そして共存するという事ではないかと思つた次第です。また、当社には企業理念として、5つのホスピタリティを掲げております。今から約12~3年ほど前になりますが、創業者と一緒に考えたものです。私一人で考えた訳ではないのですが、創業者へ色々私の意見も聞き入れてもらって、その5つのホスピタリティというものを決めました。入会前にお話したかもわかりませんが、私にとって大事な企業理念ですので、辛抱して聞いていただきたいと思っております。

1つ目が、顧客に対するホスピタリティ。2つ目が、地域社会へのホスピタリティ。3つ目が、株主へのホスピタリティ。4つ目が、全お取引様へのホスピタリティ。5つ目が、従業員へのホスピタリティです。このホスピタリティ、今ACの広告でよくやっていますが、「思いは見えないけれど、思いやりは見える」と直訳しますと、「厚情」や「思いやり」ということになると思っております。この5つのホスピタリティということ掲げまして、13年程前から会社理念として新入社員には入社時に必ず話をしてきています。

当社の事業内容としましては、まず28年前から主体にやっています調剤事業がございます。屋号は中日調剤薬局です。名古屋11店舗をはじめ、小牧、日進、北名古屋、豊明と全部で17店舗経営しております。また、この数年前から介護事業も始めておまして、居宅介護、介護ステーショ



ン、有料老人ホーム、こちらの方は星ヶ丘と八事にエイジトピアという名前の老人ホームがございます。

私の事を少しお話させていただきます。人生には、ターニングポイントというのが皆様方もおありかと思っております。人との出逢いということで、この業界に入ってから3人の経営者とめぐり逢うことができました。まず最初にめぐり逢いました社長は、岐阜にございます岐阜薬局の非常に暴れん坊な方でした。この方と出逢ったのが最初のターニングポイントではないかと思っております。その次に中日ファーマシー、中日薬局という屋号で昔は数多くございましたが、今では2店舗ほどになっております。そちらの子会社として中日エムエスはできたわけですが、その親会社の社長で、大阪生まれの大阪弁をよくしゃべる方でした。そして3人目が私の恩師でもあります、中日エムエス、今私が代表をしています会社の創業者の奥村宣和さんという方です。残念ながら御三方共亡くなられて、相談する方が一人も居なくなったというのは、非常に残念で仕方ありません。

話を変えまして、ここ何年来の不景気で、雇用形態が様変わりしまして、リストラや就職浪人が当たり前になっている現状です。事実私共の会社でも、昨年入社しました2人は、4月の新卒ではなくて、半年~1年近く仕事を探していた人を採用しております。私共は、様々な面で人の力を借り、生かされているということに感謝し、会社経営を考えなければならないと思っております。いつも家内から人には感謝しなさいと口をすっぱく言われております。

最後になりますが、人生の大先輩である皆様にご指導いただきながら、微力ではありますが、名南ロータリー皆様と共に社会に貢献していきたいと思っております。改めまして、これからも宜しくお願いいたします。どうもありがとうございます。

第 951 回例会 (4月 26日) のご案内

会員卓話

■ 4 月度理事会 議事録 ■

報告者 宮崎 良一さん

日時 2011 年 4 月 11 日(火) 17:00 ~

場所 名古屋マリオットアソシアホテル
17F「パイン」

出席者 太田、田中、山本、吉木、木下、本多、
宮崎、児島、黒田、朝比、三島
16名中11名参加

◎審議事項

一、出席免除の件 <幹事 吉木 邦男さん>
三浦 和人さん 出席免除申請取り消し

一、市内 24RC 社会奉仕委員会事業提案の件
<社会奉仕委員会 児島 徳和さん>
名古屋市児童養護連絡協議会への行事支援について提案する。

◎協議事項

一、台北ミレニアム RC との共同事業の件
<国際奉仕委員会 木下 福郎さん>
被災した養護施設に対して、台北ミレニアム RC
と共同で支援する。

◎報告事項

一、中間会計報告 (3 月末) の件
<会計 本多 利郎さん>
特に問題はなし。登録費に関しては、次年度ガ
バナ補佐輩出の関係で若干多くなっている。

一、5 / 17「委員会新旧引継会」の件
<幹事 吉木 邦男さん>
例年、他会場にて行っているが今年度は、例会
内で行う。

一、5 / 24 ゆったり例会、6 / 21IDM の件
<幹事 吉木 邦男さん>
両日とも通常通り行うこととする。

◎その他

一、ガバナー事務所よりの義援金依頼の件
<幹事 吉木 邦男さん>
ニコボックスより 50 万送る。

※次回 5 月度理事会

5 月 17 日(火)
名古屋マリオットアソシアホテル
17 F「パイン」 17:00 ~